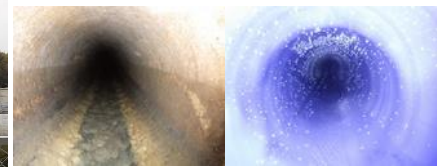


# 上下水道部

## 組織目標





汚水管の更生工事



更生前 → 更生後

上下水道部は、上下水道経営課・水道施設課・下水道施設課で構成し、公営企業として水道事業及び下水道事業を運営しています。

上下水道部の目標（令和4年度）	上下水道部長 谷田部 昭 人
<p><b>【部の基本方向】</b></p> <p>市民生活において重要なライフラインである水道事業及び下水道事業を公営企業として運営を図り、企業としての経済性を発揮しながら安定した事業経営を継続し、将来にわたって市民の皆さんの暮らしを支えていくことを目指します。</p>	
<p><b>【部の重点方針】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>安全な水道水を安定して供給するとともに、地震などの災害発生時に被害を最小限に抑えられるよう、水道施設の耐震化工事及び改修工事を「入間市新水道ビジョン」に基づき計画的に進めます。</li> <li>下水道を安定的に将来にわたって利用していただくため、下水道管路施設の維持管理等を「入間市下水道事業中長期経営計画」に基づき、計画的に進めます。</li> <li>組織機構見直しにより、部内を3課に再編し、水道事業・下水道事業を一元的に運営できる体制としました。両事業のより一層効率的な事業運営を推進します。</li> </ol>	
<p><b>【課の目標（達成すべき目標）】</b></p> <p><b>【上下水道経営課】</b></p>  <ol style="list-style-type: none"> <li>上下水道事業を安定的に運営が維持できるよう、経費節減や収入確保に取り組み、経営指標等の達成状況を公表していくことで、透明性を確保します。</li> </ol> <p><b>【水道施設課】</b></p>  <ol style="list-style-type: none"> <li>有収率を向上させるために、漏水対策（水道）を実施します。</li> <li>「短期耐震化計画（老朽管布設替計画）」に基づき、老朽化した配水管の耐震管への布設替工事を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>配水管布設替工事：約 3,600m</li> </ul> </li> </ol>	<p><b>【目標の達成度合】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>上下水道事業の決算報告及び経営状況をホームページ等で公表したことで事業の透明性の確保に努めました。また、下水道事業においては、デザインマンホールの設置、マンホールカードの配布及びマンホールグッズの販売を実施し、下水道事業の認知度向上に努めました。</li> <li>漏水調査業務を実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>調査地区：豊岡・金子地区</li> <li>漏水調査件数：15,677 戸</li> <li>漏水発見件数：61 件</li> </ul> </li> <li>老朽化した配水管の耐震管への布設替工事を実施しました。なお、繰越し工事が一部発生したことで、目標の達成には至りませんでした。 <ul style="list-style-type: none"> <li>配水管布設替工事：約 3,350m</li> </ul> </li> </ol>

【下水道施設課】



- 4 汚水処理区域内で未接続の世帯に対し、公共下水道管への接続を促し、現在 97.8%の水洗化率を 0.1 ポイント上昇させます。
- 5 「入間市下水道ストックマネジメント計画」に基づき、管渠のカメラ調査を実施します。
- ・カメラ調査延長：約 2,300m
- 6 老朽化した汚水管渠の改築工事及び「入間市下水道総合地震対策計画」に基づく下水道管路施設の耐震化工事を実施します。
- ・汚水管渠更生工事：約 1,800m
  - ・汚水管渠布設替工事：約 70m
  - ・取付管布設替工事：112 か所
  - ・耐震化工事：マンホール 2 か所、管渠約 299m

- 4 戸別訪問などを中心に普及啓発活動を実施した結果、56 の未接続世帯が公共下水道に接続しました。水洗化率としては、0.1 ポイント上昇の 97.9%となりました。
- 5 公共下水道管路施設調査業務委託によるテレビカメラ調査を実施しました。今回の調査により、緊急的な修繕を要する箇所の発見はありませんでした。
- ・調査地区：大字寺竹地内外
  - ・汚水管渠内カメラ調査：2,358.64m
- 6 汚水管渠の更生工事、布設替工事、耐震化工事を進め、施設の健全化を図りました。なお、繰越し工事が一部発生したことで、目標の達成には至りませんでした。
- ・汚水管渠更生工事：1,780.46m
  - ・汚水管渠布設替工事：37.92m（繰越し事業）
  - ・取付管布設替工事：0 か所（繰越し事業）
  - ・耐震化工事：マンホール 1 か所（繰越し事業）、管渠 299m